

矯正分野 実務図書



～適正な執行務を強力にサポートする実務図書を厳選～

4年ぶりの改訂!新しくなって実務、研究、学習をサポート

1 新訂 矯正用語事典

◆編集代表 嶋下 守孝

■編集委員 大橋 哲 小林 万洋 小澤 政治 柿崎 伸二

●B6判 ●456頁(予定) ●定価(本体2,700円+税)

ISBN978-4-8090-5120-3 C3036 ¥2700E

充実の
全1,432語
100語以上増えて
定価据置!



本書の特色

- ★新少年院法、少年鑑別所法の施行等、法改正に合わせて全掲載用語の見直しを行い、新規用語を追加。
- ★矯正処遇にかかわる教育学、心理学、社会学、医学等の諸科学、諸領域のタイムリーな変化にも対応。

内容見本

【医療措置課程】

身体疾患、身体障害、精神疾患又は精神障害を有し、医療措置が必要な在院者を対象とする矯正教育課程。医療措置課程を有している少年院は全国に2施設（東日本少年矯正医療・教育センター・京都医療少年院）ある。治療と矯正教育の実施について、医務課と教育支援部門の連携や情報共有が重要となる。医務課からは医療情報の伝達と処遇上のアドバイスがなされ、教育支援部門からは教育情報の伝達と治療上のサポートが行われる。また、少年院に送致時に家庭裁判所から、医療措置終了後には他の種類の少年院への送致が適当である旨の処遇勧告がなされる場合もあり、医療措置が終了した場合には他の矯正教育課程の少年院に移送され、矯正教育が継続される。さらに、医療措置課程を有する少年院に医療措置が必要な在院者を医療措置課程に移送される場合もある。（工藤）

併せて読みたい
関連項目を掲載

【参考項目】 矯正教育課程

アレルギー	4	医療重点施設	11
インターネット	5	医療専門施設	12
暗数	5	医療措置課程	12
【い】		医療モデル	12
委員面接	5	院外委嘱指導	13
異議の申立て（親護措置の）	5	院外教育活動	13
育児休業	6	因果関係	13
育児時間	6	イングランド制	13
育児短時間勤務	6	隠語	14
意見聴取（少年院の、少年鑑別所）	6	因子分析	15
		姻族	15
		インフォーマル・グループ	15

【意見聴取（少年院の、少年鑑別所の）】

少年院、少年鑑別所の適正な運営を確保する手段の一つとして、少年院、少年鑑別所の適正な運営に資するため必要な意見を関係する公務所及び公私の団体の職員並びに学識経験のある者から聴取することをいう（少院7、少鑑6）。意見を聴取することは、少年院の長、少年鑑別所の長の努力義務とされている。こ

で聴取される意見は、個々の在院者に対する処分の適否等についての意見を聴取することは想定されていない。意見聴取の相手方としては、公務所の職員であれば裁判官や警察官等が、公私の団体の職員であれば弁護士会や近隣の学校等が、学識経験者であれば学者や宗教家等である。（上野）

・矯正職員だけでなく、更生保護関係者、犯罪や非行の防止活動の関係者、刑事政策研究者、学生のみなさんにも広くご活用いただけます。

詳しい内容は、こちらまで!

東京法令

検索

https://www.tokyo-horei.co.jp/



東京法令出版

「赤六法」期待のリニューアル 矯正職員の実務に必須の法令約450件を厳選収録

2 平成30年度版 矯正実務六法

監修 矯正研修所

●A5判 ●2,240頁 ●定価(本体5,000円+税)(内容現在:平成30年4月2日)
ISBN978-4-8090-5118-0 C3032 ¥5000E

本書の特色

- ★参照頻度の高い訓令・通達の改正に対応!
- ★対応を誤ると被収容者や弁護士からの不服立ての要因となる、「矯正処遇の実施」「規律及び秩序の維持」「外部交通」に関する訓令・通達が充実!
- ★受刑者の規律の維持、刑務作業、外部交通など、研修や実務で使う訓令・通達も、主要なものをカバー!
- ★「逃走の防止について(平成30年通達)」など、最新の実務動向にも対応!
- ★「保健衛生及び医療」など、医務部、矯正医官向けの通達もフォロー!



本書の体系

第1編 国家の基本法	第3編 矯正職員に関する法	第5編 成人矯正法	第7編 婦人補導法
第2編 矯正組織法	第4編 刑事法	第6編 少年矯正法	第8編 条約・国際準則等関係

★原条文の解釈や運用の便を図るため、憲法、刑法、刑事訴訟法、少年法等重要法令には参照条文を付記

時代の変化に伴う刑事司法分野の変動に対応した矯正職員のための刑事法の基本書

3 二訂版 矯正職員のための法律講座

編著者 西田 博 (元法務省矯正局長)
著者 内藤晋太郎 (元法務省矯正局参事官) 林谷 浩二 (弁護士・元法務省矯正局付検事)
大橋 哲 (法務省大臣官房審議官) 中田 昌伸 (金沢刑務所長)
小玉 大輔 (法務省矯正局参事官)

●A5判 ●416頁 ●定価(本体2,800円+税) ISBN978-4-8090-5112-8 C3032 ¥2800E

二訂版の改訂ポイント

- ★二訂版では、刑の一部執行猶予制度の開始を始めとする近時の刑事司法分野の動きを反映
- ★平成28年の刑罰法の改正(取調べの録音・録画の義務付け、合意制度の導入)についての解説を追加



本書の特色

- ★刑法、刑訴法、その他矯正職員の業務に関連する法律的を絞り、刑事収容施設法との関連をふまえて簡潔に解説。
- ★適正な業務遂行のためのポイントや重要判例を随所に織り交ぜ、図表・チャートも多用しつつ実務に即して解説。

本書の内容

第1章 刑法総論 第2章 刑法各論 第3章 刑事訴訟法
第4章 その他関係法令
第1 少年法 / 第2 更生保護法 / 第3 恩赦法
第4 国際受刑者移送法 / 第5 犯罪被害者等の刑事手続等への関与
第6 行政作用に対する救済制度 / 第7 PFI法、公共サービス改革法ほか
第8 情報公開法

少年法の改正に関与した実務家陣の補筆による最新版

4 少年法 —その動向と実務— 第三版

編著者 河村 博 (名古屋高等検察庁検事長)
執筆者 飯島 泰 / 榎 清隆 / 松本 英男

●A5判 ●176頁 ●定価(本体1,400円+税) ISBN978-4-8090-1315-7 C3032 ¥1400E

本書の特色

- ★強姦罪等の構成要件・罪名を改めた「刑法の一部を改正する法律」(平成29年法律第72号)等の法改正を踏まえ、関連する記述に補正を加えるとともに、統計数値につき直近のものを掲載。
- ★平成26年の少年法の一部改正(国選付添人制度及び検察官関与制度の対象事件の拡大、不定期刑の長期と短期の上限の引上げ等)や少年院法、少年鑑別所法の制定に対応。
- ★少年法の「動向と実務」を知る上で不可欠な裁判例等を追加。
- ★各種制度の対象事件の一覧表付き。

本書の内容

序論 第1 現行少年法と旧少年法
第2 現行少年法の特徴
第3 少年法の改正等
第1章 総論
第2章 捜査手続
第3章 家庭裁判所における調査・審判
第4章 逆送後の事件処理



新しい切り口で、少年警察活動の意義とポイントを明確に示す少年事案の入門書

5 3訂版 わかりやすい少年警察活動

編者 少年非行問題研究会

●A5判 ●248頁 ●定価(本体1,800円+税) ISBN978-4-8090-1350-8 C3036 ¥1800E

本書の特色

- ★少年事件の捜査から触法少年やぐ犯少年の取扱い、立ち直り支援、非行防止まで、少年警察活動に必要な知識が凝縮。
- ★分かりやすさを重視した易しい文章、豊富なイラスト・図表で、初心者にも読みやすい。
- ★3訂版では、児童買春・児童ポルノ禁止法やいじめ防止対策推進法等の関係法令の整備、コミュニティサイトに起因する事犯や少年の性を売り物にする新たな形態の営業等の問題、サイバー補導や非行少年を生まない社会づくりなどの推進事項を反映。

本書の内容

- 第1 少年事案の取扱いは大人と何が違うのか
- 第2 非行少年・要保護少年の早期発見
- 第3 少年事件の捜査
- 第4 触法事件の処理要領
- 第5 ぐ犯事件の処理要領
- 第6 送致後の少年の処遇
- 第7 少年の立ち直り支援と少年非行防止
- 第8 少年の福祉を害する犯罪の取締り
- 第9 少年の保護対策



対話能力、洞察力を磨くヒントがここに。相手の真意を見抜くテクニック
アクティブ・コミュニケーションのすすめ

6 取調べ・職質に使えるヒント集

人はどうやってウソを吐くか。そのウソを見抜く。

著者 江崎 澄孝 (元神奈川県警察本部生活安全部長)

毛利 元貞 (経営学修士(MBA)、国家資格キャリアコンサルタント)

コメント協力: 黒木正一郎 (元警視庁刑事部幹部)

●A5判 ●192頁 ●定価(本体1,200円+税) ISBN978-4-8090-1306-5 C3032 ¥1200E

本書の特色

- ★取調べや職質技術におけるコミュニケーション技術について、Q&A方式で分かりやすく編集。イラスト入りでイメージしやすい構成。
- ★瞬時に表れ消えてしまう怒り、悲しみなどの七つの微表情を具体的に解説。ウソを見抜くためのスキルアップ指南書。

《七つの微表情》



本書の内容

プロローグ

- 第一 取調べ・職質テクニックに関する基礎的理解
良き聴き手/非言語によるコミュニケーション/「ウソ」を見抜く ほか
- 第二 取調べと心理
記憶のメカニズム/虚偽供述のメカニズム/ラポールと共感的理解 ほか
- 第三 応用Q&A
- 第四 実戦アドバイス



前田教授の刑事法理論を、関連判例とともにわずか130頁で概観

7 刑事法の要点

著者 前田 雅英 (日本大学大学院法務研究科教授)

●A5判 ●136頁 ●定価(本体1,080円+税) ISBN978-4-8090-1374-4 C3032 ¥1080E

※ 本書は、平成26年2月発行の『ハンドブック刑事法—罪と罰の現在—』を、最新の内容、より見やすいレイアウトに改めて発行するものです。

本書の特色

- ★刑事法理論の全体像を概観可能!
刑事法の考え方の根本を知ること、刑法・刑事訴訟法の理解が進む。
- ★最新の重要判例まで、関連判例を多数収録!
判例の考え方を知らずして、実務上の解釈がよく分かる。
- ★理解が深まる図やコラムが満載!
ひと目で要点が分かる図や、基礎から+αの知識まで身につくコラムが充実。

本書の内容

- I 刑事法の特徴
 - II 刑法理論
 - III 刑事訴訟法理論
- 事項索引

一気に読める
130頁

刑事法の 要点

前田雅英著

東京法令出版



幅広いレベルの実務家に愛用されている解説書、7年ぶりの大改訂

8 実例中心 捜査法解説 第4版

捜査手続・証拠法の詳説と公判手続入門

著者 幕田 英雄 弁護士(元最高検察庁刑事部長検事)

●A5判 ●816頁 ●定価(本体3,900円+税) ISBN978-4-8090-1397-3 C3032 ￥3900E

平成28年刑訴法改正
に完全対応!



本書の特色

- ★通信傍受、取調べの録音・録画、合意制度など、刑訴法改正(平成28年6月3日公布)について、「何が、どう変わったか」を丁寧に解説。
- ★初学者にも読みやすく、学習に取り掛かりやすい書きぶり、初学者からベテランまで捜査法の深い理解が可能。
- ★捜査法の重要テーマだけでなく、「公判をにらんだ捜査」の推進のため、公判手続の流れ、証人出廷の留意点、証拠の開示等、具体例を掲げて、かみ砕いて解説。

本書の内容

- 第1編 入門と基礎
- 第2編 捜査手続
- 第3編 証拠法
- 第4編 国際捜査
- 第5編 公判手続と証拠開示
- 付録 1~3
- 判例索引・事項索引

刑法理解は矯正職員の基本。勉強イヤイヤ病のあなたに贈る画期的基本書

実務 SAに強くなる!!

9 イラスト解説 刑法

著者 ニューウェーブ昇任試験対策委員会

●A5判 ●456頁 ●定価(本体2,800円+税) ISBN978-4-8090-1388-1 C3032 ￥2800E



本書の特色

- ★本文にリンクしたイラストで、理解しやすく記憶に残りやすい。
- ★ピンポイントに重要条文を掲載し、判例や設問を交えて実践的に解説。
- ★刑法の基本用語一覧、最近の刑法改正のポイント等、基礎固めに役立つ情報も満載。

内容見本

判例

○ 逃走の方法を指示した以上は、囚人が逃走に着手したと、又は逃走の意思を中止したと認めず、逃走補助罪が成立する。(大判昭28.7.21)

—看守者逃走援助罪—

第101条(看守者等による逃走援助)
法令により拘禁された者を看守し又は護送する者
走させたときは、1年以上10年以下の懲役に処する。

用語「法令により拘禁された者を看守し又は護送する者」とは
刑務官や留置担当の警察官等、拘禁された者を現に拘束する担当の公務員である。

ポイント

- 本罪は、真正身分犯である。
- 本罪は故意犯である。
- 逃走しようとする者を放置して逃走させる不作為も本罪が成立する。
- 逃走を援助すれば、逃走した時期が追行後など看守任務が解除された後でも本罪が成立する。

設問

看守者逃走援助罪の既遂時期
本罪の既遂時期は、法令により拘禁された者が、逃走の援助をしたか
なる。

イラスト満載で楽しく学べる!

実務にも
入所試験にも
役立つ!

本書の内容

総論

- ① 正当防衛/② 緊急避難/③ 故意/④ 自首/⑤ 未遂/⑥ 罪数/⑦ 共犯/⑧ 財産犯における刑法上の占有

各論(抜粋)

- ⑨ 公務執行妨害罪/⑩ 逃走罪/⑪ 放火及び失火に関する罪/⑫ 住居侵入罪/⑬ 文書偽造に関する罪/⑭ わいせつ、強制性交等に関する罪/⑮ 汚職に関する罪/⑯ 殺人に関する罪/⑰ 傷害に関する罪/⑱ 暴行罪/⑲ 凶器準備集合及び結集罪/⑳ 逮捕及び監禁に関する罪/㉑ 脅迫に関する罪/㉒ 窃盗罪/㉓ 強盗に関する罪/㉔ 詐欺/㉕ 恐喝罪/㉖ 毀棄及び隠匿に関する罪

設問

■ 暴行罪

設問

勾留中の被告人である甲が、警察署から運送中に逃走したが、後日、捜査員が、自宅に戻った甲の身柄を確保した。この場合、甲を逃走罪の現行犯逮捕できるか。

【結論】 できない。
【争点】 逃走罪は継続犯か即時犯か。
【理由】 逃走罪が継続犯であれば現行犯逮捕は終了しているため現行犯逮捕できない。刑務署から脱したときに既遂となっている。罪として現行犯逮捕できない。

イラスト入りの設問で、事例も解説!

東京法令出版 株式会社

☎062-0902 札幌市豊平区豊平2条5丁目1-27 ☎011(822)8811 FAX(795)6611

☎534-0024 大阪市都島区東野田町1丁目17-12 ☎06(6355)5226 FAX(6355)5227

☎980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目1-10 ☎022(216)5871 FAX(216)5684

☎730-0005 広島市中区西白鳥町11-9 ☎082(212)0888 FAX(212)0018

☎460-0003 名古屋市中区錦1丁目6-34 ☎052(218)5552 FAX(218)5554

☎810-0011 福岡市中央区高砂2丁目13-22 ☎092(533)1588 FAX(533)1590

☎112-0002 東京都文京区小石川5丁目17-3 (代表)☎03(5803)3304 FAX03(5803)2560

☎380-8688 長野市南千歳町1005 (営業)☎026(224)5411 FAX026(224)5419

(編集)☎026(224)5412 FAX026(224)5439

お申込みは
こちらから

●お電話でお申込み
0120-338-272
(☎+携帯電話からもお申込みできます。)

●FAXでお申込み
0120-338-923

東京法令出版公式Twitterアカウント
@tokyo_horei

